

高校生通信

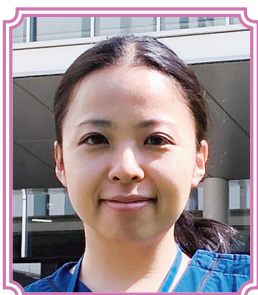
トピックス

- 医師免許を取得することで
できる仕事 P 2
- 医師として
大切にしていること P 3



医師からの メッセージ

総合病院南生協病院研修医一年目 石川 萌子



はじめまして。南生協病院研修医一年目の石川萌子です。高校生通信を読んでいる高校生の皆さんはとても意識が高いな—と感心して、この文章を書かせていただいています。

私は、高校生の頃は文系で、大学ではグローバルな社会に対応できるようになりたいという思いで外国語を学ぶことを選びスペイン語を専攻していました。医学部を志したのは、大学3年生の時、親戚が癌と闘病の末に亡くなったのがきっかけでした。彼女には希望した治療がありましたが、その希望は叶うことなく亡くなっていったと聞きました。私は医師と患者とで大切なことはコミュニケーションなのだと痛感し、患者さんに寄り添い治療できる医者になりたいと思い、医学部再受験を決意しました。

さて、コミュニケーション能力って何でしょう?研修医になって患者さんと接するようになってわからない問題です。自分の考えを伝えるだけでなく患者さんの気持ちをきちんと受け止めることができることだと考えています。

高校生の皆さんは、勉強に部活に忙しい毎日を送っていることでしょう。医学の道に進みたいと考えているならば、少し視野を広げてみるのもいいかもしれません。大学に合格してからでも医者になってからも常に変わる医学の常識を勉強しなければなりません。そんな中、自分を見失うこともあります。「なんで医学を学びたいのか。どういう分野に進みたいのか。」そんな目標を定めるためにも大切だと思います。病院見学でも医学体験でも良いですし、ボランティアやアルバイトなどでいろんな大人と話すことでも大きな成果が得られると思います。勉強の息抜き感覚で行ってみては?

どんな医師に なりたい？ 医師免許を取得することでできる仕事

今回は高校生の方からも聞きたいと要望があった「医師免許を取得してからどんな仕事ができるのか」です。医師免許を取った後、医師としての働き方はいろいろあります。どんな種類の医師があるのか、主となるものをまとめてみました。

診療をする医師

① 勤務医

多くの医師は大学病院や市中病院などで給料をもらいながら働く勤務医。医師約32万人のうち、約4分の3を占める。

② 開業医

独立してクリニックや診療所を営む医師たち。かかりつけ医として近隣住民の不調を全般的に診療し、重篤な場合は大きな病院へ紹介。勤務時間や休日、引退する年齢など自分で決められる。

③ フリーランス

医療機関などの組織に属しておらず、また開業などでスタッフを雇う経営者でもなく、「非常勤」や「スポット」のみで生計を立てる。働き方は、(1)「定期非常勤」で働く、(2)「スポット」で働く、(3)「定期非常勤」と「スポット」を併用して働く、というように大きく分けて3つある。

④ 介護施設勤務

高齢者の増加に比例するように、介護施設も増加し、医師のニーズも高まりつつある。原則として積極的な医療行為は行わないが、医師の力を欲している。高齢者の最期を支え、地域と共に施設を盛り立てていくなど、病院とは違ったやりがいがある。

⑤ 産業医

企業で働く従業員の職場環境や健康について専門的な立場からアドバイスをする仕事。産業医になるためには、産業医の養成課程のある産業医科大学等を卒業するか、一般の医学部卒業後医師免許を取得し、厚生労働大臣の定める産業医研修を修了する方法などがある。



診療をしない医師

① 大学や企業の研究者

大学などで医療に関する研究を担当する医師のことを指します。いまだに治療法や病気のメカニズムの分かっていないものもあります。このようなまだ治療法が確立されていない症状に対して新しい治療法を見つける、感染症を予防するためにはどうすればいいかについての研究を行うなどが研究医の主な仕事内容になります。

② 医系技官

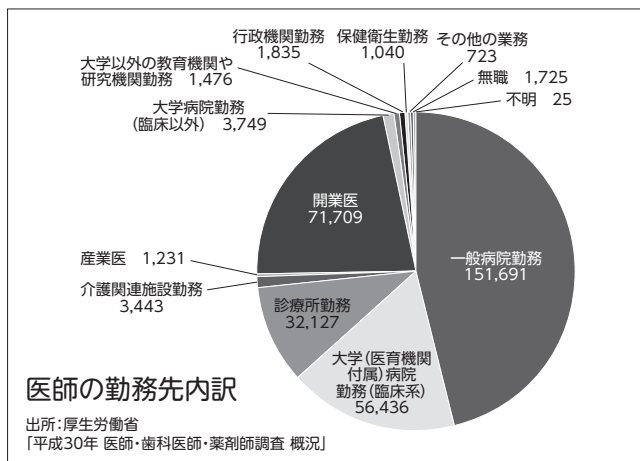
人々の健康を守るため、医師免許・歯科医師免許を有し、専門知識をもって保健医療に関わる制度づくりの中心となって活躍する技術系行政官のこと。厚生労働省で国家公務員として主に医療行政に関わる。

③ 保健所等の行政機関勤務

自治体の保健所などに勤務し、地域の公衆衛生管理や保健指導などを行う。保健所長は原則として医師であることも定められている。

④ 教育者

大学病院や研究室に就職して担当教授の助手、助教、講師、准教授、教授といった教員としてのポジションを担っていく。研究の傍らで後輩や医学生への教育、論文指導や自らも論文を発表し、学会での研究発表もおこなう。



愛知民医連に加盟している事業所で働いている医師は「勤務医」となります。愛知民医連の医療・介護活動の基本姿勢は、すべての人の人権を尊重し、困っている人、苦しんでいる人に対して、「まず診る」「援助する」「何とかする」ということです。

そして、お金があるなしでいのちを差別されるべきではなく、重い命も軽い命もない、という考えです。すべての人が権利として「いつでもどこでも誰もが」安心して医療を受けられることをめざし、「無差別・平等」を掲げ、愛知県内で7つの病院、14の診療所を中心に61の事業所が愛知民医連へ加盟しています。

医師として大切にしていること

『誰のための診断か』を考えること。



名南病院 小児科 吉岡モモ

私は名古屋市の南部にある病院と診療所で「こころと発達外来」をしています。コロナの影響もあってか不登校や心身症、リストカットが増え、新規相談が後を絶ちません。ベースに発達症や知的障害を持つ子どもたちが多いのですが、そこでまず初めに行うのは「診断」です。お薬を処方するため、知的障害や精神の手帳がとれない時にデイサービスなどを利用するため、保育園や学校に理解してもらうためにも、とても重要な仕事のひとつです。

しかし、それが本人や家族にとって助けになることもあれば、憤慨されることもあります。特に「障害」という言葉は私たち医師が思っている以上のインパクトがあり、今では発達障害も神経発達症と改名されました。

目に見える障害でも不理解や差別などたくさんの苦しみがありますが、ADHD、学習症など見た目にはわからない発達症は保護者の責任にされたり、本

人の怠慢と誤解されたり、周囲の理解を得ることに非常に厚い壁を感じます。だからこそ、私は診断名を告げる時はとても慎重にタイミングを見計らいます。間違えればその子にとってまた辛い経験になるからです。また、医師の言葉が難しく響いては意味がありません。家族、本人だけでなく支援する学校／園の先生にとってもわかりやすく「助け」にならないといけません。

診断名をつける目的は適切な療育や支援を受けるためです。私はその名に、当事者や家族たちの社会運動と医学の進歩の中で勝ち取られた生きる権利が込められていると感じます。友達と一緒に、同じように学びたい、と願う子ども達の代弁者として民医連の医師たちもその歴史にたくさん貢献してきました。しかしまだまだ途上です。そうした思いを受け継ぎ、これからも誰のための診断なのかということ大切に診療したいと思います。

このドクター漫画が
おススメ!!

医師／棚橋 千里
総合病院南生協病院
病理医
名市大93年卒



Dr.アシュラ

こしのりょう 日本文芸社

『救急科には阿修羅が住む』とうわさされている帝釈総合病院。杏野朱羅は救急科の女性医師です。当直中、寝ていても呼び出しの電話がなる前に『来る!』とつぶやいて目を覚まし、運び込まれる患者を受け入れます。しかし彼女、病院にある当直マニュアルは完全に無視。ある夜、ピストルで撃たれた反社会勢力のボス(いわゆるやくざの親分)を受け入れます。子分たちが周りを囲み、銃で脅す中、朱羅は平然と治療を行い、院長からクビを言い渡されます。猶予は1週間。そんな状況下に多聞先生が登場! 朱羅は喜びます。

この先生、『オレは日本の救急医療を変えたい。』という熱い想いを持ち、アフリカで医療の腕をみがいて帰国したところでした。しかし驚くことに、病院の副院長として迎えられ、不採算部門の救急科は閉鎖すると宣言するのです。ショックをうける朱羅。そこへ今度は、朱羅をクビにするとあって

いる院長が自動車事故で運ばれ…。

さあ、どうなる? どうする? そこは読んでのお楽しみ!

この漫画は、救急医が病院を変えていく話がメインではありますが、救急の研修にきていた皮膚科志望の初期研修医が、朱羅に関わって少しずつ変わっていく様子も、興味深いところです。

ちなみに…今は病理医をしている私ですが、研修医時代は救急も研修しました。

親分とよばれる人の主治医になったこともあります。病室に入るといつも黒スーツの子分達が直立不動で立っていました。とにかく一生懸命だった私は、診察のためにつつい顔を近づけすぎ、『せ、先生! 近づぎっ!』と親分をビビらせてしまった経験があります。反社であろうと何であろうと、医療においてはみな平等。大切な姿勢だと思っています。

ホームページ 新しくなりました！

愛知民医連ではこのたびホームページを全面リニューアルしました！！

今まで以上により見やすく、よりわかりやすく

情報がお伝えできるホームページになるよう改善いたしました。

医師をめざすみなさまに、企画や必要な情報を随時アップしていきますのでぜひご覧ください！



HP QR コード

奨学生 になって、一緒に医療のこと
社会のこと学びませんか？！

愛知民医連奨学金制度のご案内

対象：医学部・医学科生(医師をめざす方)

将来、地域に根ざし患者さんの立場にたった良い医療を私たち民医連とともにめざし、担っていく意思のある医学生さんを対象に愛知民医連は奨学金制度を準備しております。

奨学生になると

医学生同士の全国的な交流や学びの場を持つことができます。

充実した学生生活のために、
愛知民医連奨学金制度をお勧めします。

ご案内

高校生通信の
感想を送って

図書カードを もらっちゃおう♪

高校生通信Vol.33秋号、いかがでしたでしょうか？
よりよい紙面作成のため、感想をお寄せください。
感想文を送ってくださった方に、図書カードをお送りいたします。

(応募者多数の場合は抽選になります。) 締め切り:2021年12月24日

応募は携帯・パソコン どちらからでも可能です。

QRコードか、下記のURLからアクセスをお待ちしております。

<https://docs.google.com/forms/d/1IPyVSM43WYFF7z6Ja5JWija6W4seYhYx8gI9qEldkIU/edit>



地域に根ざし患者さんの立場にたった良い医療をめざして
愛知県民主医療機関連合会(愛知民医連)
協立総合病院・総合病院南生協病院・北病院・名南病院・千秋病院

事務局：〒456-0006

名古屋市熱田区沢下町9-3 労働会館 本館3F

TEL : 0120-193-666(フリーダイヤル)
052-883-6997(代表)

FAX : 052-889-2112

Email : aichiminiren@aichiminiren.jp

URL : <http://aichiminiren.jp/>



一日医師体験・奨学金のお問い合わせ・お申込みは 医学生担当まで